

札の辻交差点

ペDESTリアンデッキ設計条件2
標高 TP+11.15

■エスカレーター設置の理由

図書館利用者の利便性を高め、活用可能床の集客増やテナント募集への貢献が期待できるため、1～4階にエスカレーターを設置します。

■エスカレーターの仕様

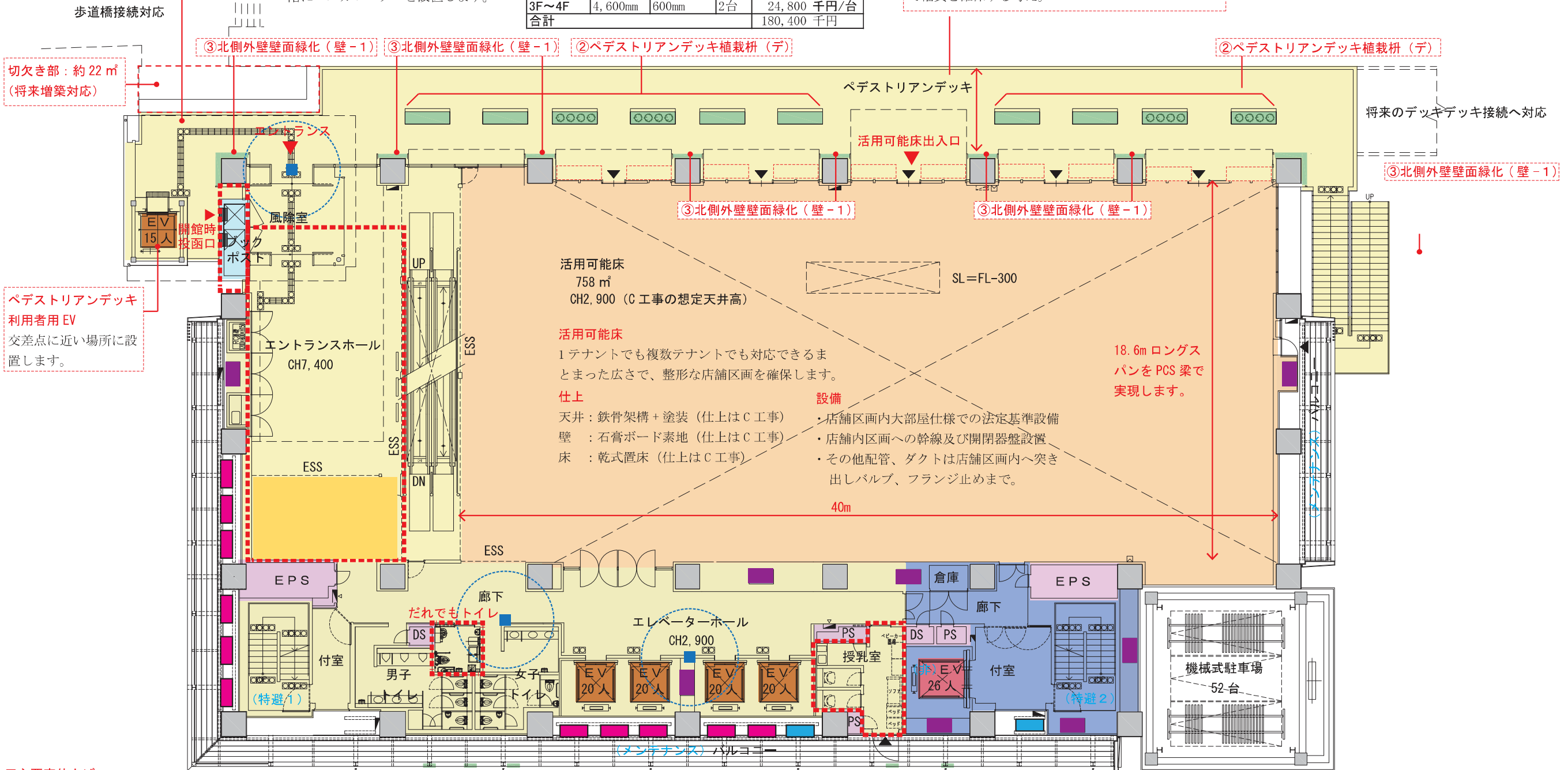
区分	昇降行程	ステップ幅	数量	概算工事費(直工)
1F～2F	1,500mm	600mm	2台	20,500 千円/台
2F～3F	5,000mm	600mm	2台	22,800 千円/台
3F～4F	4,600mm	600mm	2台	24,800 千円/台
合計				180,400 千円

ペDESTリアンデッキ設計条件1

有効幅員 4.0m 以上
通路中央の植栽升はデッキ開通時には建物際へ寄せて幅員を確保する考え。

植栽升、壁面緑化は緑化延長としてカウント

※詳細は 21- 塔屋 1 階平面図に記載。

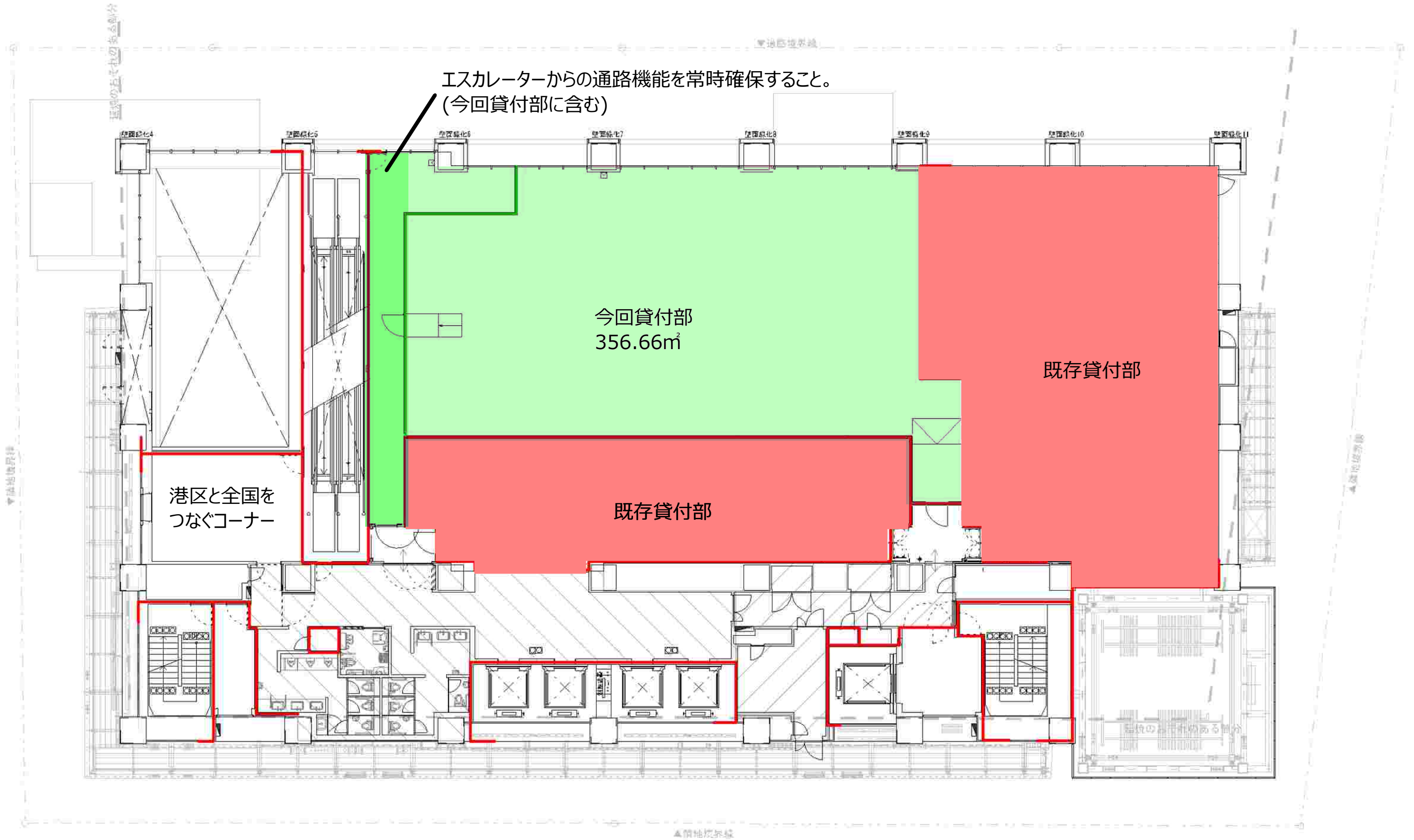


■主要室仕上げ

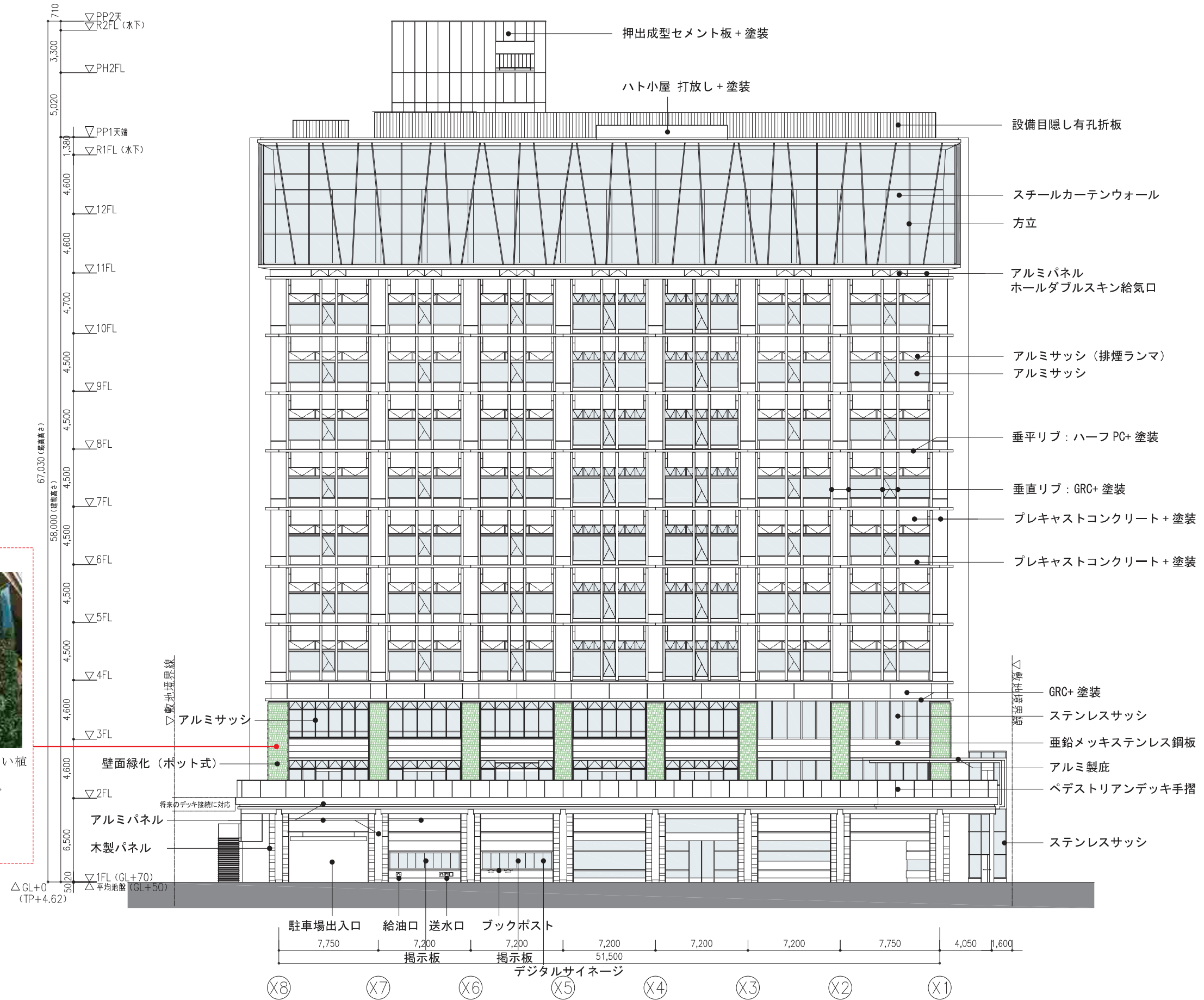
エントランスホール
天井: 木製化粧ルーバー
壁: 木製化粧化粧材 石膏ボード+塗装
床: 磁器質タイル
エレベーターホール
天井: 石膏ボード
壁: 木製化粧化粧材 石膏ボード+塗装
床: フローリング
授乳室
天井: 岩綿吸音板
壁: 化粧シート張りケイカル板
床: ビニル床シート

■エレベーターの仕様

	用途	定員	速度
EV(1)	施設利用者用	20人	150m/min
EV(2)	施設利用者用	20人	150m/min
EV(3)	施設利用者用	20人	150m/min
EV(4)	施設利用者用	20人	150m/min
EV(5)	図書館利用者用	13人	60m/min
EV(6)	ペDESTリアンデッキ利用者用	15人	45m/min
非常用EV	管理用 (ストレッチャー対応)	26人	105m/min
合計			



12. 立面図

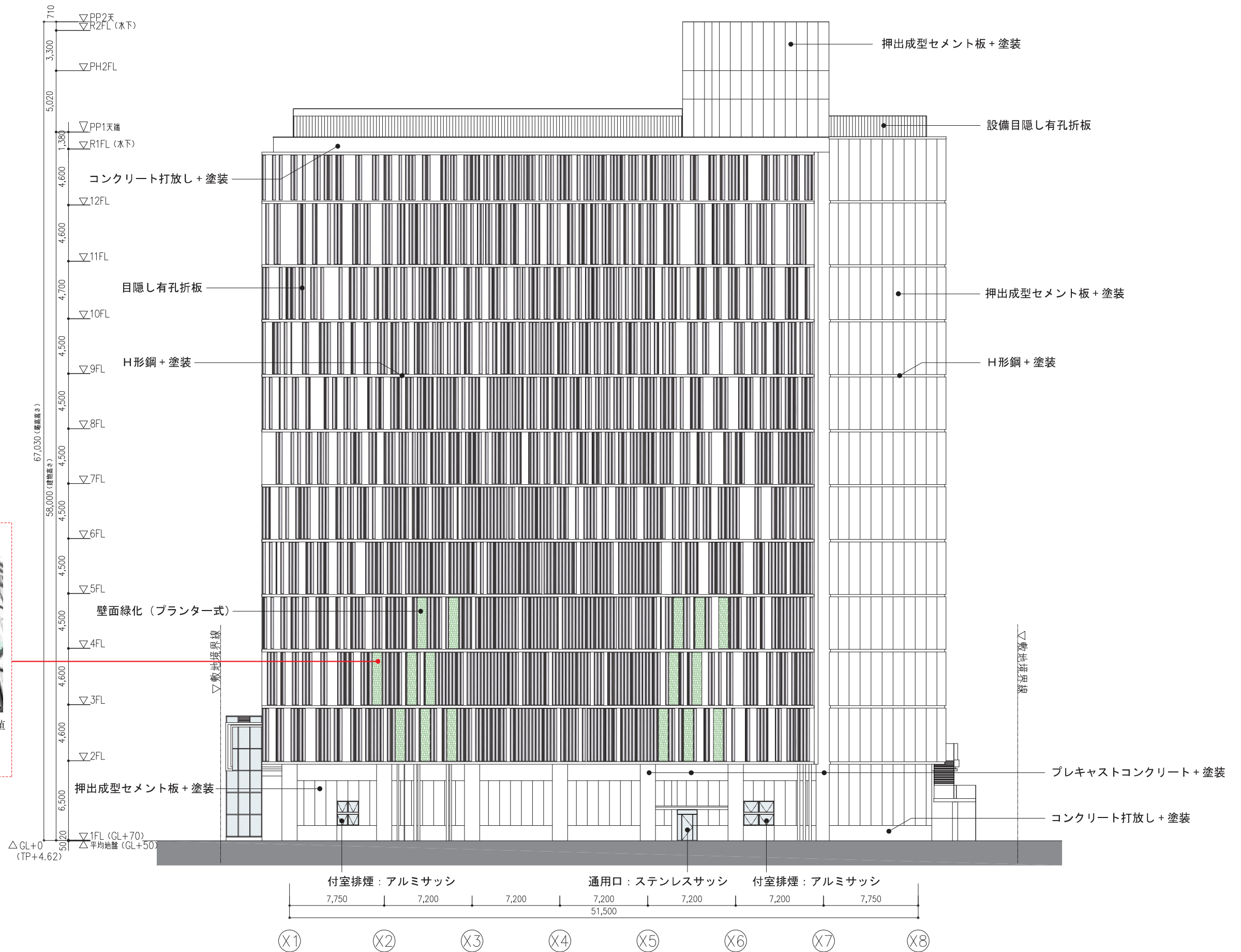


■壁面緑化イメージ

ポットタイプ



北面でも生育し安い植物を選定。
 ・ロニセラニティダ
 ・ヤブラン
 ・ヤツデ
 の混色

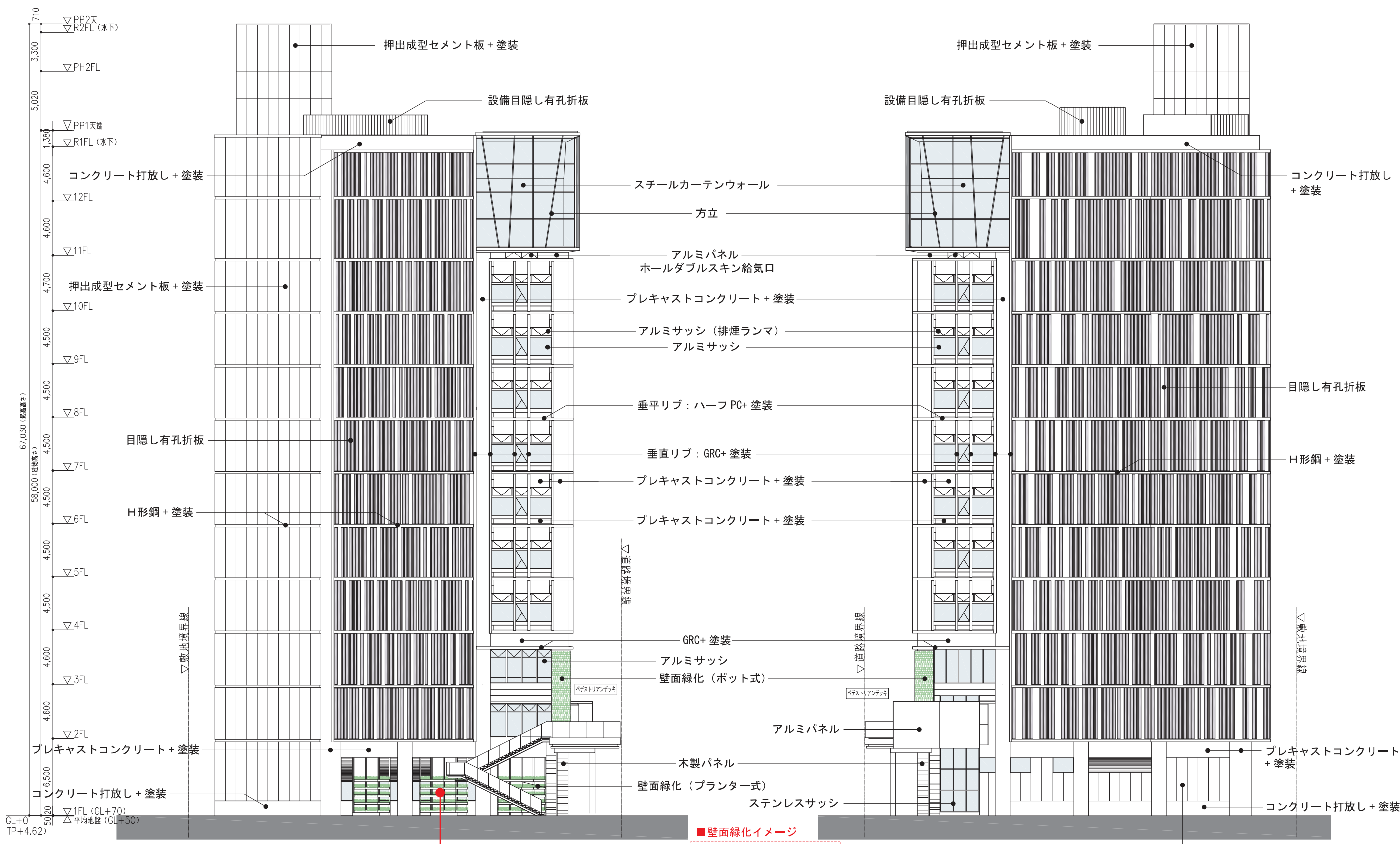


■壁面緑化イメージ

プランタータイプ



メンテナンスし安い植物を選定。
・テイカカズラ

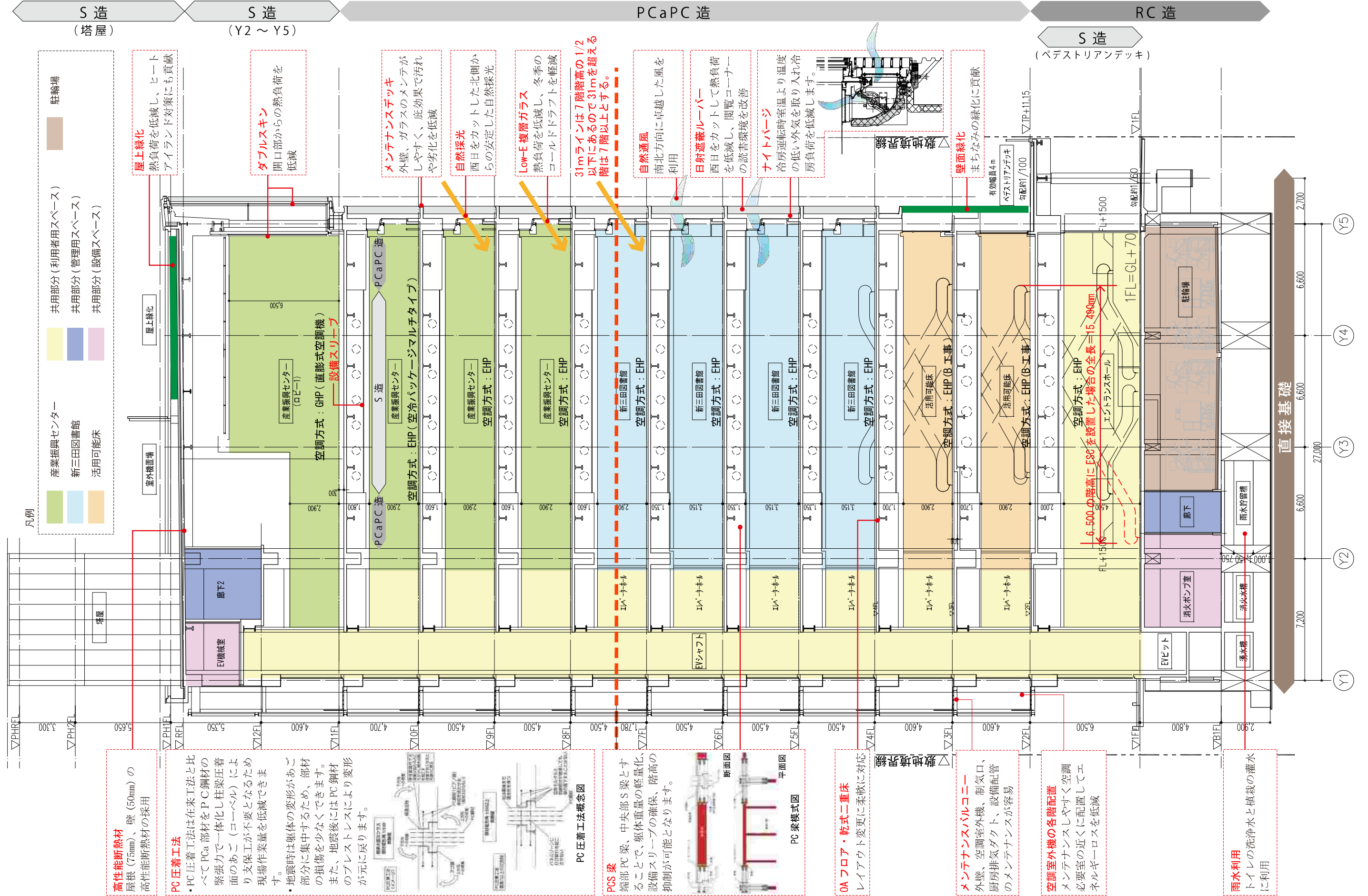


■壁面緑化イメージ

プランタータイプ

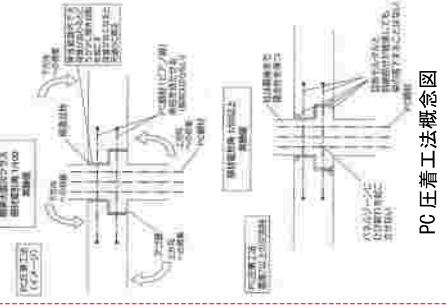
- ・フィリフェラオーレア
- ・タフクナンテン
- ・セイヨウイワナンテンを混植。

13. 断面図

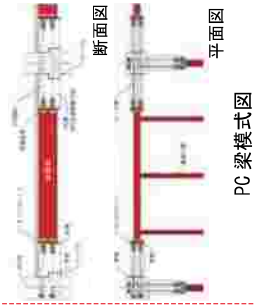


高性能断熱材
 屋根 (75mm)、壁 (50mm) の高性能断熱材の採用

PC圧着工法
 ・PC圧着工法は在来工法と比べてPCa部材をPC鋼材の緊張力で一体化し住梁圧着面のあご (コーベル) により支保工が不要となるため現場作業量を低減できます。
 ・地震時は躯体の変形がご部分に集中するため、部材の損傷を少なくできます。また、地震後にはPC鋼材のプレストレスにより変形が元に戻ります。



PCS梁
 端部PC梁、中央部S梁とする事で、躯体重量の軽量化、設備スリーブの確保、階高の抑制が可能となります。



0Aフロア・乾式二重床
 レイアウト変更に対応

メンテナンスバルコニー
 外壁、空調室外機、制気口、厨房排気ダクト、設備配管のメンテナンスが容易

空調室外機の各階配置
 メンテナンスしやすく空調必要室の近くに配置してエネルギーロスを低減

雨水利用
 トイレの洗浄水と植栽の灌水に利用

屋上緑化
 熱負荷を低減し、ヒートアイランド対策にも貢献

ダブルスクリン
 開口部からの熱負荷を低減

メンテナンスデッキ
 外壁、ガラスのメンテがしやすく、庇効果で汚れや劣化を低減

自然採光
 西日をカットした北側からの安定した自然採光

Low-E 複層ガラス
 熱負荷を低減し、冬季のコーールドラフトを軽減

31mラインは7階階高の1/2以下にあるので31mを超える階は7階以上とする。

自然通風
 南北方向に卓越した風を利用

日射遮蔽ルーバー
 西日をカットして熱負荷を低減し、閲覧コーナーの読書環境を改善

ナイトパージ
 冷房運転時室温より温度の低い外気を取り入れ冷房負荷を低減します。

壁面緑化
 まちなみの緑化に貢献

14. 協定木材使用計画

＜協定木材利用の方針＞

「みなとモデル二酸化炭素固定認証制度」で認定される協定木材の積極的な利用を図ります。
 アップグレード値1(★★・床面積1㎡につき0.005㎡)で規定する量(18,323.8×0.005=91.62㎡)以上の協定木材を使用します。特に、多くの利用者が行き来するエントランスホールやエレベーターホール、交流ロビーなどには床、壁、天井に協定木材による仕上げを採用します。

木製書架（一般書架）

4～6階の開架書架やカウンターなどを木製とし、家具についても積極的な木材利用を図ります。

木製化粧ルーバー（交流ロビー）

新三田図書館4～6階の交流ロビーの床天井に使用し、エレベーターを降りた利用者を木材のあたたかみがある空間で迎えます。



木製化粧ルーバー（2階エントランスホール）

吹き抜けを介した開放的なエントランスホールに木製化粧材や木製ルーバーを採用します。

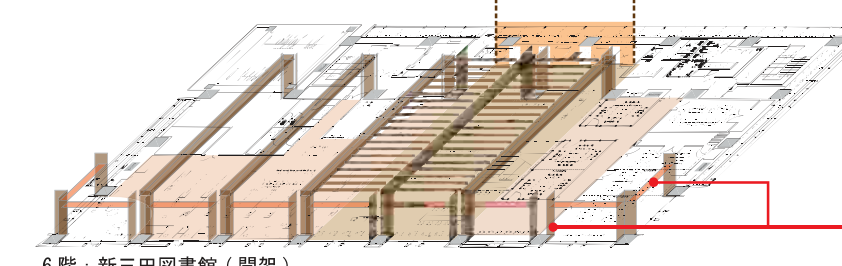
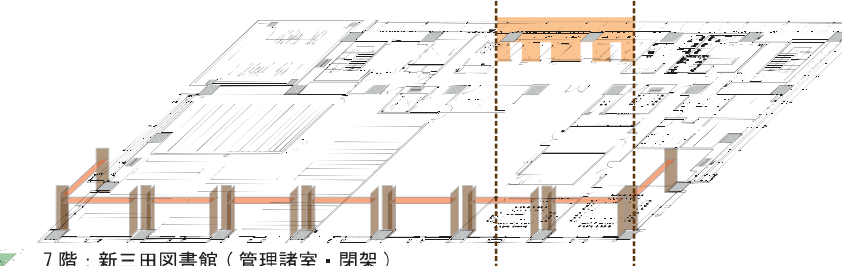
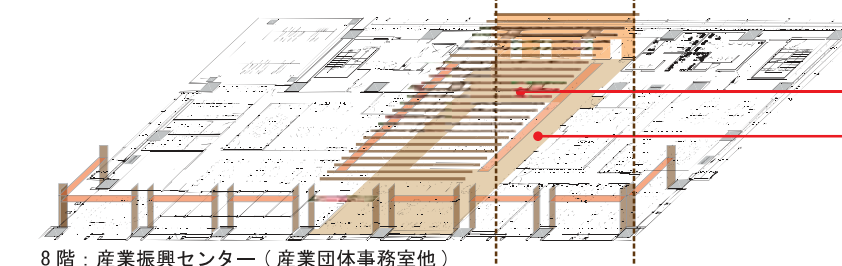
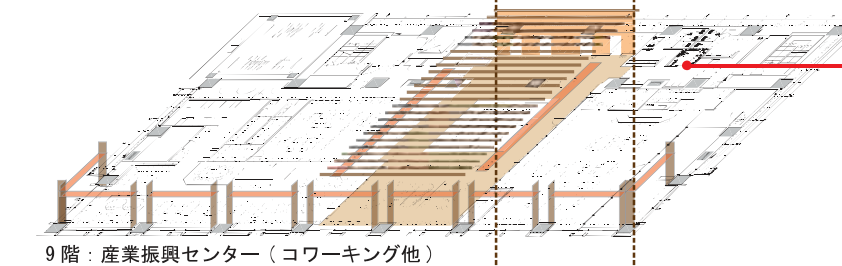
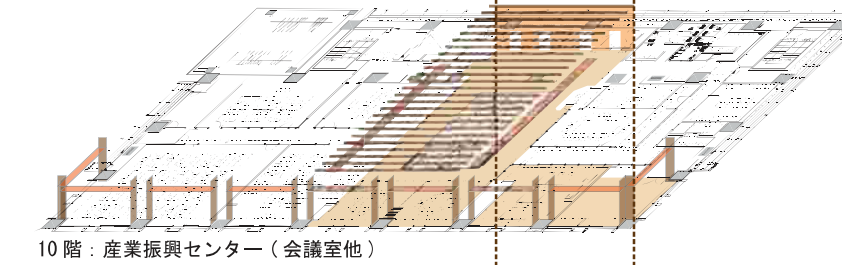
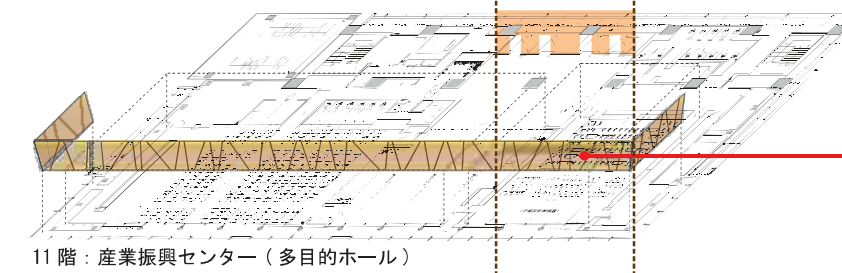
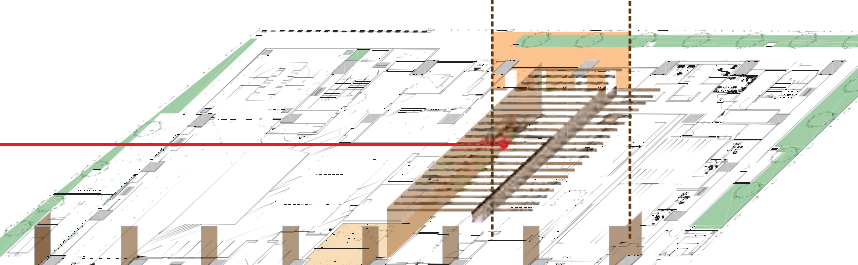
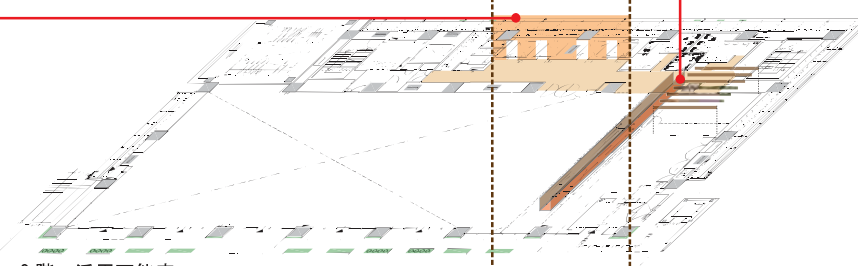
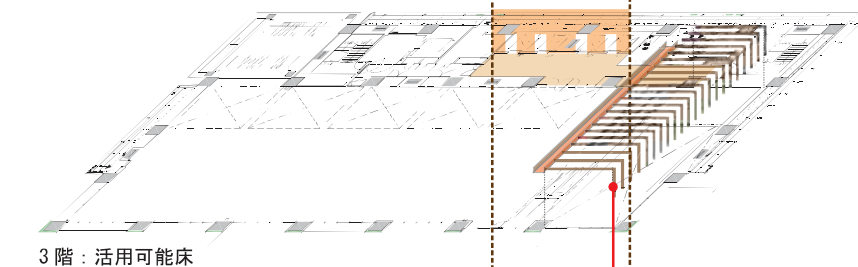
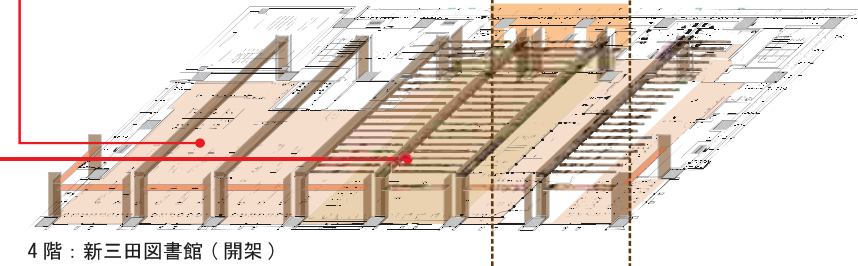
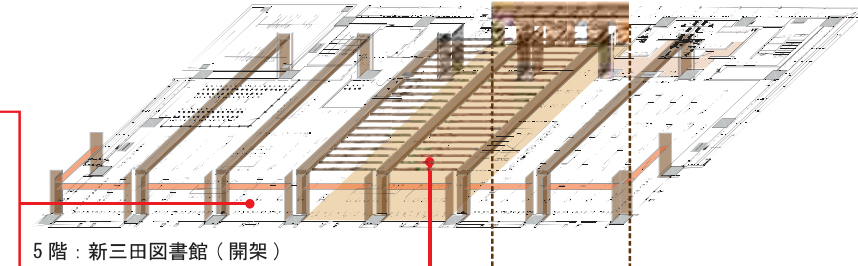


木製化粧壁（エレベーターホール）

各階共通してエレベーターの扉周り・壁面を木材で化粧し、各階をつなぐ木の幹を表現します。
 ※各階共通

木製ルーバー・木製化粧壁（エントランスホール）

壁、天井の仕上げに木材を採用し、来館者を迎えます。



木製化粧合板＋ルーバー

建物頂部で木材による特徴的なデザインを採用し、まちのシンボルとなる外観をつくります。



サイン

フロア案内やトイレなどのサインを木材で製作し、木材の積極的な利用を図ります。
 ※各階共通



木製化粧天井（交流ロビー）

産業振興センター8～10階の交流ロビーに木製ルーバーやフローリングを採用し、エレベーターを降りた利用者を木材のあたたかみがある空間で迎えます。



木製化粧合板（柱囲り・水平ルーバー）

開口部周りを木製化粧仕上とすることで、外部からも木材の積極的な利用を感じられます。（4～10階共通）

